

第七回 和泉流

坂戸狂言会



金岡 かなおか

腰祈 こしいのり

骨皮 ほねかわ

高澤祐介

三宅右近

三宅右矩
三宅近成



三宅右矩



三宅近成



高澤祐介



三宅右近

2025年2月2日(日) 13時開演(12時開場)

坂戸市文化会館 坂戸市元町 17-1

販売・お申し込み・お問い合わせ：坂戸市文化会館 Tel. 049-282-0100

坂戸狂言会実行委員会 Tel. 049-299-5108 Fax. 049-284-0491(高澤)

主催：坂戸狂言会実行委員会 共催：坂戸市文化会館

後援：坂戸市教育委員会 坂戸市 PTA 連合会

※興行中止の場合以外のチケット料金の払い戻しにつきましては致しかねます。

また会場へお越しになる際は、駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

全席指定 当日券 4,500 円
前売券 4,000 円
(学生各 1,000 円割引)

※小中学生は無料(要申し込み)

12月8日(日) 9時から発売開始
(電話受付 13時から)

骨皮

老僧 三宅 右矩
 新発意 三宅 近成
 傘借 小飯塚 光生
 馬借 金田 弘明
 斎 高澤 祐介

腰祈

祖父 三宅 右近
 山伏 前田 晃一
 太郎冠者 金田 弘明

金岡

金岡 高澤 祐介
 妻 大塚 出
 地謡 三宅 右矩
 三宅 近成
 前田 晃一
 笛 成田 寛人
 小鼓 清水 和音
 大鼓 大倉 慶乃助

【終演時間 十五時頃】

骨皮 ほねかわ

新発意（若い僧）のもとに檀家が傘を借りに来ます。檀家を大事にしなさいと教えられている新発意は、老僧が大事にしている傘を貸してしまいました。それを知った老僧は傘のうまい断り方を教えます。次には馬を借りにきた人に、新発意は傘の口上で断るので、老僧が馬の断り方を教えると、今度は老僧を招きに来た者に：

腰祈 こしいのり

修行を終えた山伏は、本国に帰り祖父の家を訪れます。山伏は祖父の曲がった腰を行法によつて、祈り伸ばしてあげようとします。見事祈りが通じ、反り返るほどに腰が伸びた祖父ですが、行力が効きすぎてあまりに窮屈なので、今度は屈めようということになり……

金岡 かなおか

稀代の絵師「金岡」が、十日余りも家に帰りません。心配した妻が、洛外を探しに行くと、恋に狂った様相で泣いている夫を見つけます。金岡は、宮中で出会った美しい女中の顔が忘れられないと語ると、妻は女は化粧次第でいくらでも美しくなるものと言つて、自慢の絵筆で自分の顔に彩色をしてみよと勧めますが……「釣狐」、「花子」と並び、和泉流のみにある大曲「金岡」を格調高く演じます。

狂言は世界無形文化遺産です

我が国は、古い歴史を持つ様々な伝統芸能に恵まれています。その中のひとつ『能楽』（※能と狂言を総称し能楽）は、650年の古い歴史をもち、1957年に国の重要無形文化財に指定されました。

また、海外からも高い評価を得ており、2001年にはユネスコの世界無形文化遺産にも指定されました。能楽は室町時代に大成され、その後、江戸幕府の式楽として武家社会で栄え、その簡潔で集約された、昔からかわらない人間たる心を写した演技、演出による舞台芸術は、後世に永く受け継がれるべき貴重なものであります。

高澤 祐介

たかざわ ゆうすけ

昭和 47 年生。三宅右近に師事。
 昭和 62 年「痺」で初舞台。
 平成 10 年「三番叟」。
 平成 12 年「釣狐」
 平成 14 年「金岡」。
 平成 28 年「花子」を披く。
 狂言会「祐の会」を主催。
 能楽協会および能楽会会員。
 重要無形文化財総合指定保持者。